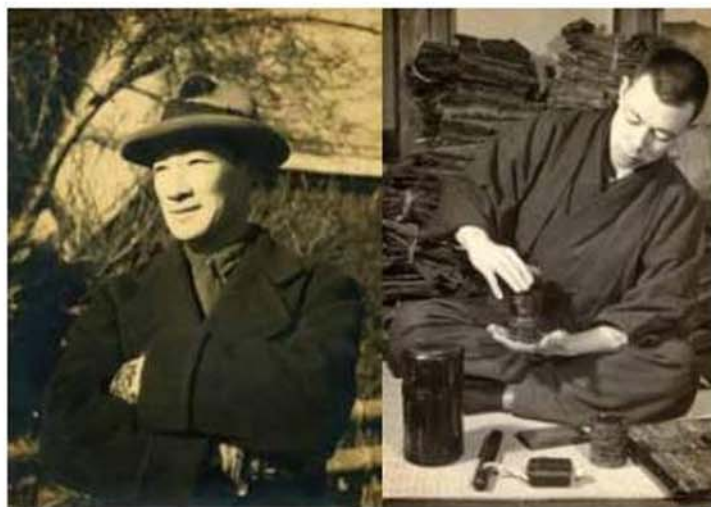


遠野物語発刊100周年記念

郷土の民俗学

武藤鉄城と富木友治

本年は民俗学者・柳田國男の著作「遠野物語」が明治43（1910）年に発刊され丁度100周年にあたります。民俗学の父とされる柳田は、昭和18年の東北を巡る旅で角館・田沢湖を訪れました。案内役は武藤鉄城と富木友治。



武藤鉄城

富木友治

二人はともに秋田県の出身であり、東北民俗研究の第一人者でした。鉄城は柳田と並ぶ民俗学の先駆者・渋沢敏三とも知遇があり、調査にも同行しました。また考古学に精通し、その著作は膨大な数に上ります。友治は大学在学中に柳田と出会い、地方に基盤を置いた民俗学研究を買いました。地方のリード役としての活動は多方面に及びます。本企画展では二人の業績を紹介いたします。

会場 **新潮社記念文学館** 会期 **2010年11月11日(木)～2011年3月13日(日)**

開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日／毎週月曜日、年末年始(12月28日から1月4日)
観覧料／【大人(高校生以上)】300円 【小人(小中学生)】150円